



泉州の豊かな 『農と緑』



令和3年度版

大阪府泉州農と緑の総合事務所

直売所でのたまねぎ販売

岸和田市久米田池

泉州水なす

子育て施設の
内装木質化

農空間づくりプラン
(幼稚園児による
さつまいも収穫体験)

※表紙の掲載写真

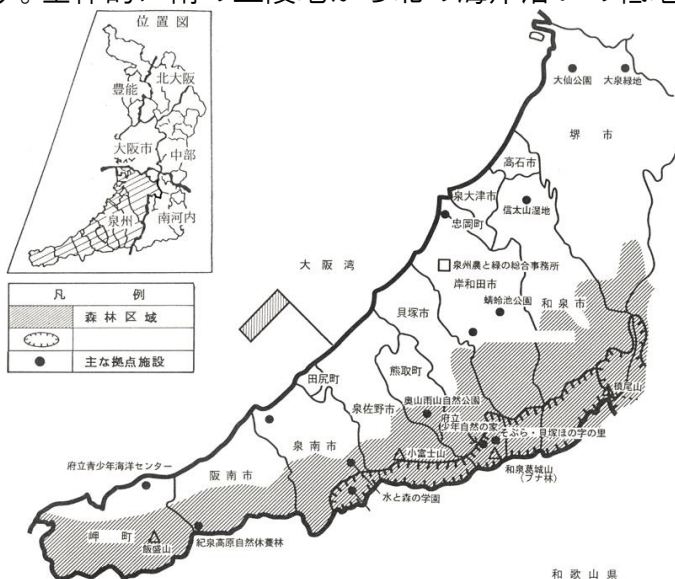
目 次

泉州農と緑の総合事務所管内の概要	1
泉州の農業・農空間を守り育てる	5
農空間府民協働活動	7
地域とともに育む泉州のみどりづくり	8
地域農業の振興と農業経営体の育成	9
地産地消の推進と安全安心な食の提供	11
農空間整備事業の推進	14
森林の整備	17
森林環境税の取り組み	18
緑化の推進・自然環境の保全	19
大気・水質環境の保全	20
産業廃棄物の適正処理	21
泉州農と緑の総合事務所の組織	22

一 泉州農と緑の総合事務所管内の概要 一

(地勢)

○泉州地域は、大和川以南の大阪湾岸沿いの9市4町からなり、南は和泉山脈をはさんで和歌山県と接しています。全体的に南の丘陵地から北の海岸沿いの低地へとゆるやかに傾斜しています。



(ため池)

○瀬戸内式気候に属し、年平均気温は約 16℃と温暖です。年平均降水量は約 1,300mm 前後と少なく、当地域には大きな河川がないため、農業用水は古くから多くのため池に頼っています。大阪府内のため池数は約 4,700 箇所（全国 9 位）で、そのうち 4 割の約 2,000 箇所が当地域にあります。



泉州地域のため池群

	府県名	ため池数	ため池密度 (箇所/k㎡)	人口密度 (人/k㎡)
1	兵庫県	24,400	2.9	659
2	広島県	18,938	2.2	335
3	香川県	14,614	7.8	520
4	岡山県	9,760	1.4	270
5	山口県	8,638	1.4	230
9	大阪府	4,678	2.5	4,640

(ため池数は、令和3年1月農水省HPより)

(耕地)

○泉州地域の耕地面積は大阪府全体 12,500ha の約 38.9%を占める約 4,864ha

(農林水産省 令和2年作物統計調査より)

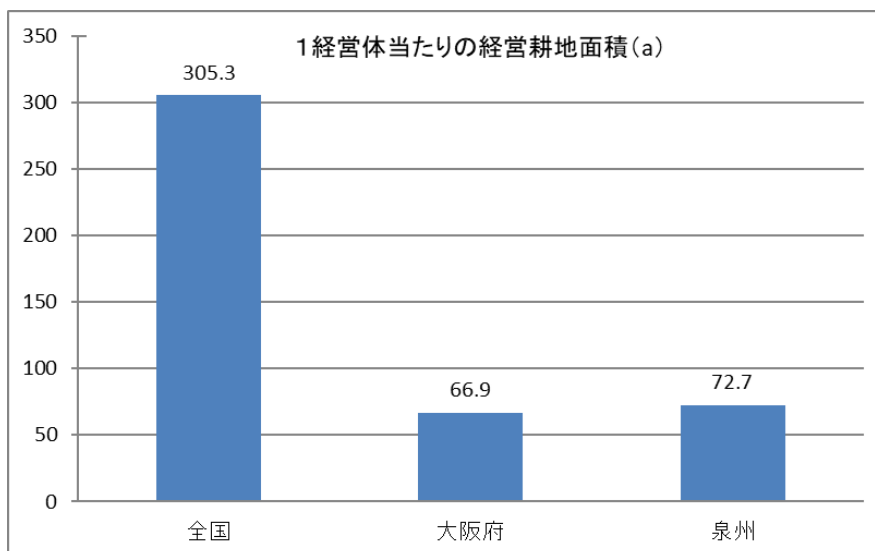
(経営耕地面積)

○泉州の農業経営体数(※1)は2,593経営体、経営耕地面積(※2)は1,884haで大阪府の5,105haの36.9%(2020年農業センサスより)。

○1経営体当たりの経営耕地面積は72.7aで、全国平均の約305.3aの23.8%(2020年農業センサスより)。

(※1)経営耕地面積が30a以上の規模の農業者数

(※2)所有耕地のうち貸付けている耕地と耕作放棄地を除き借入耕地を加えた面積



(農業振興地域)

○農業・農村の発展を図るため、6市2町で農業振興地域を指定。

農業振興地域面積(単位:ha)

農業振興地域名	農業振興地域面積	うち農用地区域面積
堺	2,007	260
岸和田	2,767	502
貝塚	1,750	155
泉佐野	1,071	256
和泉	3,447	406
泉南	987	124
熊取町	30	22
田尻町	49	0
泉州計	12,108	1,725
府計	32,425	5,041

(令和元年12月31日 近畿農政局農業振興地域整備計画総覧より)

(生産緑地)

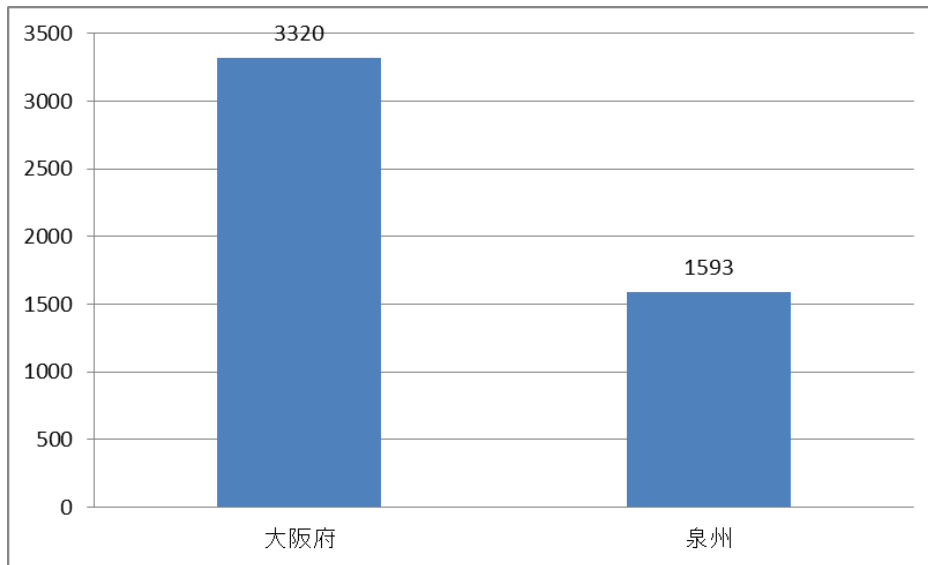
○農業生産を通じて市街化区域の良好な都市環境の保全に役立てるため、723haの農地が生産緑地に指定(国土交通省平成31年都市計画現況調査より)。

(泉州地域農業の特色)

○施設化や機械化を図って、農地を効率よく利用することで、野菜や花きなどの施設園芸を中心に、消費地に近い有利な立地条件を生かした収益性の高い農業。

○泉州地域は、大阪府の農業産出額の約1/2を占める府内最大の農業地帯。

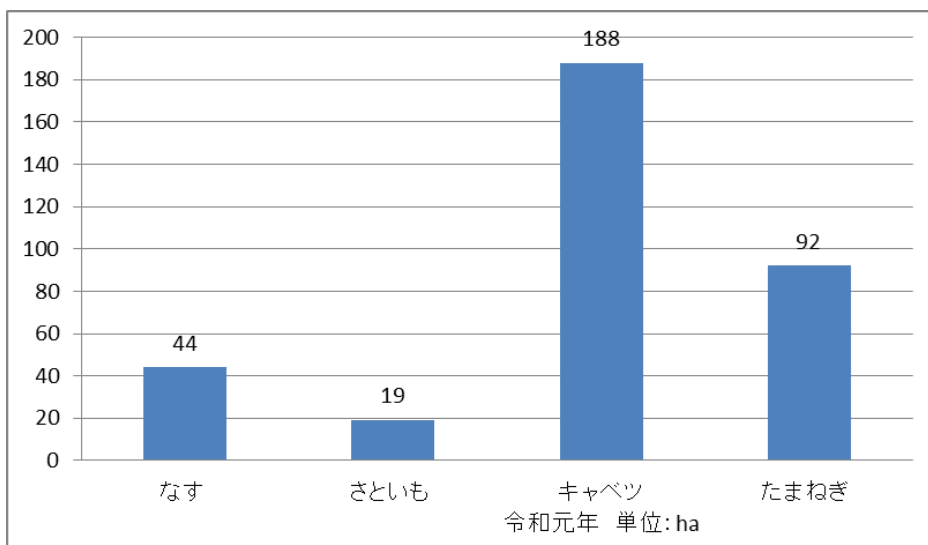
農業産出額 （単位：千万円、平成 30 年農林水産省統計）



(野菜)

○野菜は水なす、ふき、みつば・しゅんぎく・ねぎ等軟弱野菜の施設栽培、キャベツ、たまねぎ、さといも等の露地野菜を中心に、多種多様な生産が行われており、キャベツ、たまねぎ、なす、さといもの野菜指定産地があります。

泉州の野菜指定産地作付面積（平成 30 年農林水産省統計）



(果樹)

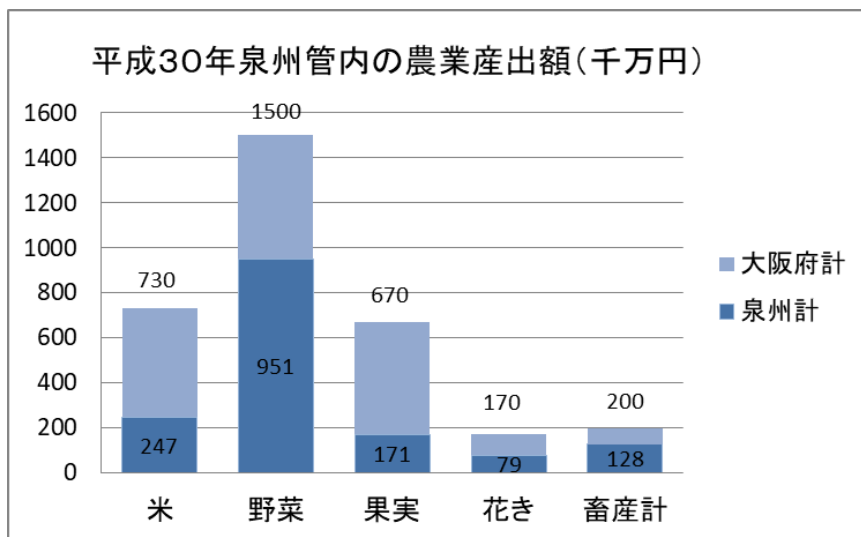
○果樹は温州みかんを中心に、もも、いちじく等の生産が盛んで、近年は直売所向けにぶどうの栽培も行われています。

(花き)

○花きはアイリス、フリージア、きく、けいとう、なでしこ、花壇苗の生産が行われています。

(畜産)

○畜産は、乳用牛を飼養している農家が 23 戸で、府内の 8 割を占めています。さらに肉用牛、豚、採卵鶏、あひるが飼育され、安全で良質な畜産物を提供しています。



(なにわ特産品)

○大阪府の指定による「なにわ特産品」21品目のうち、泉州水なす、大阪ふき、しゅんぎく、泉州キャベツ、泉州たまねぎ、大阪みかん、大阪もも等15品目が泉州地域の特産として栽培されています。

<林業と緑の概要>

森林の概要 (単位：ha)

	国有林	民有林	自然公園	近郊緑地	府営林	
						府民参加の森
堺市		393				
岸和田市		1,859	660	1,108		
貝塚市		1,767	550	1,762		
泉佐野市		1,979	875	2,375		
和泉市		2,924	1,718	2,950		
泉南市		2,227	495	2,587		
阪南市	186	1,686	472	1,066	135	15
熊取町		439		216	16	16
岬町	112	3,419	475	108	176	
合計	298	16,693	5,245	12,172	327	31

(令和3年3月31日現在 泉州農と緑の総合事務所調べ)

○森林面積は、国有林298haと民有林16,693haを合わせた16,991haで、林野率は30%となっており、4,298haの区域が金剛生駒紀泉国定公園に、947haが大阪府立阪南・岬自然公園に指定されています。

○泉州東部地域(和泉市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市)では、奈良県吉野林業の流れを受けたスギやヒノキの混交密植造林が行われるなど、集約的な林業が営まれています。

○泉州西部地域(熊取町、泉南市、阪南市、岬町)では、マツや広葉樹の混交林が多く見られます。

○泉州地域は都市近郊に位置しながらも、国指定の天然記念物である和泉葛城山のブナ林や、岸和田市の意賀美神社のシイ林(府内有数の照葉樹林)、和泉市の信太山惣ヶ池湿地(府内最大の湿地群)などの豊かな自然をはじめ、和泉市の側川溪谷や阪南市から岬町に至る紀泉アルプスの美しい山容などの優れた景観が数多く残されており、自然との触れ合いの場として多くの府民に親しまれています。

一 泉州の農業・農空間を守り育てる一

＜大阪府都市農業の推進及び農空間の保全と活用に関する条例の推進＞

大阪府では、府民とともに都市農業・農空間を守り、担い手を育てることを目的に「大阪府都市農業の推進及び農空間の保全と活用に関する条例」を平成20年4月に施行し、以下の3つの柱のもと府内全域、特に農業の盛んな泉州地域では積極的に取り組んでいます。

◇大阪版認定農業者制度 一都市農業の担い手の育成及び確保一

農業生産の主力となる農業者に加え、小規模であっても地産地消に取り組む農業者等を認定し、育成・支援することにより、府民へ新鮮で安全安心な農畜産物を安定的に供給することを目指します。

泉州地域では令和2年度末現在694件（府全体2,022件）を認定。

作業受委託を進めるための農業機械や直売所に必要となる資機材の導入支援制度、栽培技術指導や情報提供等を実施しています。



しゅんぎく栽培ハウス（堺市）

◇農空間保全地域制度 一農空間の保全と活用一

農空間の公益性を確保するため、保全すべき農地を農空間保全地域として忠岡町を除く全ての市町で併せて4,253haを指定しています。

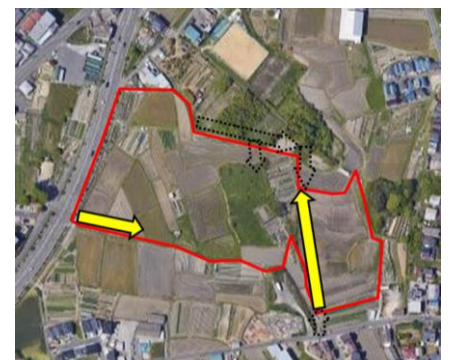
現在、10市町において農空間保全委員会（市町農業委員会、JA、大阪府みどり公社、行政等）を設置し、重点的に取り組む地区には「農空間づくり協議会」の設置を働きかけ、農地利用促進、担い手の確保、地域活性化などの農空間づくりプランの策定、実現を支援し、農空間の保全活用に取り組んでいます。



農空間保全条例、農地中間管理事業制度説明会（JAいずみの代表実行組合長会議）



農空間づくり協議会（準備会）による現地調査（和泉市）



農空間づくりプラン
道普請による農道整備計画（高石市）

◇農産物の安全安心確保制度 —安全安心な農産物の生産及び供給—

生産履歴記帳の推進や管内生産者に向け農薬適正使用に関する講習会等を行い、農薬の適正使用をはじめとする、農産物の安全安心の確保に向けた取組を一層推進することで、大阪農業の発展を図ります。



農薬適正使用講習会（岸和田市）

＜人・農地プランと農地中間管理事業の推進＞

◇人・農地プラン

人・農地プランは、高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加等の、地域や集落が抱える「人と農地の問題」を解決するための「未来の設計図」です。

地域や集落で話し合っ、今後の地域農業の担い手や将来の農地利用のあり方等を決めるもので、平成24年度から始まった国の施策です。

人・農地プランを作成すると、担い手への農地集積や新規就農者に対して支援措置を受けることができます。

当事務所では、市町と連携して人・農地プランを進めており、令和2年度末2市町（2地区）のプランが実質化し、現在7市町（15地区）で実質化に取り組んでいます。

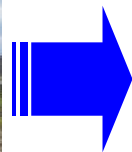
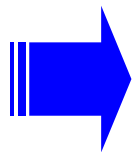


検討会（岸和田市岸和田丘陵地区）

◇農地中間管理事業

平成26年3月に、意欲的な農業者の規模拡大や農地集積、新規参入の促進等を目的とした「農地中間管理事業の推進に関する法律」が施行されました。

当事務所では市町と連携して、農地の利用意向調査等を行い、農地中間管理事業を活用して、担い手への農地集積など農地利用の促進を進めています。



地域の農家が、中間管理機構を介した貸借により復田した農地（貝塚市）

一 農空間府民協働活動一

<農空間保全・活用のための地域ぐるみの取り組み>

◇農空間づくり協議会による取り組み（農空間づくりプラン）

☆実施地区：堺市・太平寺地区（H22～R1）、阪南市・箱作西地区（H21～30）、泉南市・六尾地区（H29～）
○担い手対策 ○営農環境整備 ○地域特産物づくり ○地域との交流 など



区内外及び保護者参加による田植体験の交流事業を実施（泉南市六尾地区）



地元打合せ（泉南市六尾地区）

◇農業者・地域住民で構成される組織による保全活動（農空間多面的機能支払事業）

☆令和3年度実施地区：堺市4地区、和泉市7地区、岸和田市2地区、貝塚市4地区、
阪南市1地区、泉佐野市8地区（うち令和3年新規1地区）、泉南市2地区



サツマイモの収穫等交流活動
（泉佐野市上之郷地区）

堺市 長峰地区	小学校と連携し彼岸花の植付けやコスモスの花摘み等の農作業体験。
堺市 鉢ヶ峯地区	市内農業ファンクラブ、210名の農作業応援団、ホビー農園等の農業活動組織を核に、菜種やレンゲ、コスモス、彼岸花等の景観作物の利用管理。
岸和田市 神於山地区	桜や菜の花の景観作物の利用管理や農家と自治会が連携した不法投棄パトロールの実施。
貝塚市 木積地区	地元小学校と連携してコスモスの景観作物の栽培・管理を行うと共に環境学習を行う。景観保全のための不法防止対策も実施。

主な地区での活動内容

<農地・農業用水の防災利活用推進の取り組み>

◇農業用水の防災利活用

大規模災害時に農業用水を消火用水・生活雑用水として活用するため、ため池や水路を管理する改良区・水利組合と行政とが防災協定を締結し、協定に基づく地域の防災訓練を実施しています。



水路を堰き上げ、バケツリレーによる消火訓練（和泉市）

1	和泉市、光明池土地改良区(H23.12)
2	貝塚市、件水利組合(H25.1)
3	高石市、光明池土地改良区(H26.2)
4	泉南市、泉南市土地改良区(H26.3)
5	泉大津市、光明池土地改良区(H26.5)
6	阪南市、阪南市西台原土地改良区(H27.2)
7	貝塚市、木積土地改良区、木積上方水利組合、木積下方水利組合(H27.4)
8	和泉市、和泉市軽部池土地改良区(H30.3)
9	岸和田市、岸和田市神於山土地改良区(H30.4)

ー地域とともに育む泉州のみどりづくりー

<「いずもく」の利用促進>

近年、木材価格の低迷等の理由により、手入れが遅れている森林が増えています。

このため、大阪府と和泉市では、木材の利用促進に向けた新たな取り組みの一環として「いずもくプロジェクト」を立ち上げ、和泉市産材「いずもく」による地域ブランド化を推進し、保育園の内装に「いずもく」を使用するなど、木材の利用を推進しています。



原木市場に並べられる「いずもく」



「いずもく」を使った保育園の内装

一 地域農業の振興と農業経営体の育成 一

＜主力となる農業者の育成・確保＞

農業の生産性や農産物の品質向上を図るため、新しい技術の指導や研修会などを行っています。また、農薬や肥料などの使用方法に関する正しい知識を普及し、環境と調和のとれた農業に対する意識啓発を行っています。

さらに、優れた農業の担い手を育成・確保するため、青年農業者をはじめ、農家女性などに対して栽培技術や経営改善の指導のほか、組織活動を支援しています。



なす栽培の現地検討会（泉佐野市）



いちご栽培研修会（堺市）



天敵農薬の実証試験（泉佐野市）



青年農業者のにんじん共同栽培（岸和田市）

泉州管内4Hクラブ (令和2年4月現在)	クラブ員の主な栽培品目	クラブ活動
堺4Hクラブ(17名)	軟弱野菜、トマト等	たまねぎ給食出荷
和泉市農業後継者の会(18名)	軟弱野菜、なす、きゅうり、みかん等	市民農園の整備、農業体験
岸和田4Hクラブ(10名)	軟弱野菜、水なす、ミニトマト等	イベント等での農産物発売
貝塚市4Hクラブ(15名)	軟弱野菜、水なす、たけのこ等	とうもろこし収穫体験 キャベツ共同栽培
泉佐野市4Hクラブ(20名)	水なす、キャベツ、たまねぎ等	さつまいも収穫体験 エコもち米共同栽培
泉南4Hクラブ(6名)	青ねぎ、球根切り花等	米共同栽培

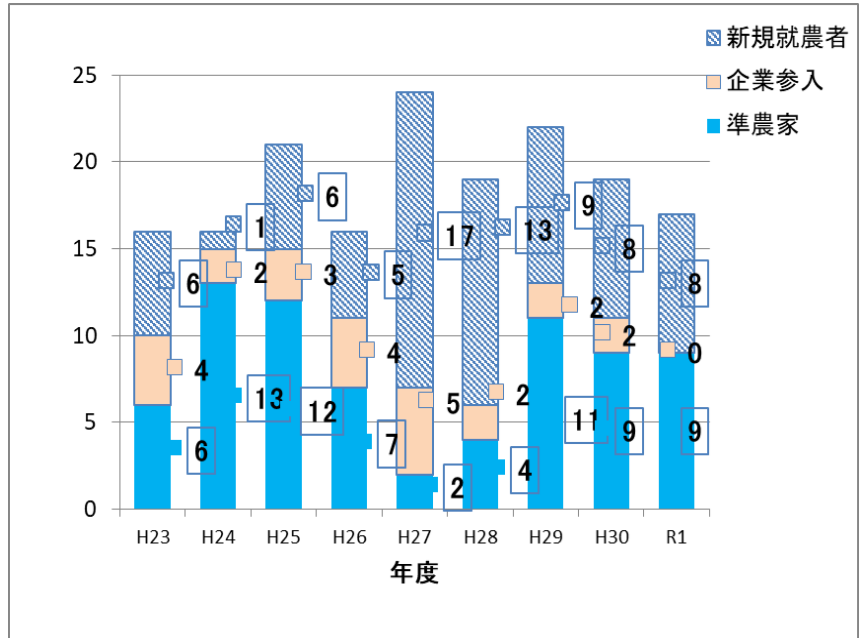
泉州管内4Hクラブの概要

<新規就農者及び準農家の参入促進>

新規就農者に対し、基礎的な栽培技術等の講習会や現地巡回の技術指導を通して、地域の担い手となる農業者を育成しています。また、地域の農業者組織への参加を誘導することで地域とのつながりの拡大や、農業への意欲向上を支援しています。



準農家向け栽培技術講習会（和泉市）



泉州の新規参入者等の就農状況

<地域を支える主力となる新たな担い手の育成・確保>

人・農地プランの作成支援等を通じ、地域の新たな担い手の発掘及び明確化を図り、担い手を核とした地域農業の活性化に向けた取組を支援しています。

<革新的農業技術の開発・普及>

泉州地域の特産品である泉州水なすにおいて、炭酸ガス施用と自動換気の複合制御技術等のスマート農業技術を導入し、面積当たりの収量向上に取り組んでいます。



炭酸ガス



測定器



制御盤

一 地産地消の推進と安全安心な食の提供 一

＜大阪産（もん）ブランドの確立・6次産業化の推進＞

広く消費者に大阪産（もん）※に関する情報を発信し、大阪産（もん）の認知度向上及び消費拡大に取り組んでいます。また、6次産業化や、生産者の商談会出展及び商談スキル向上支援を通じ、販路開拓につなげています。

※大阪産（もん）：大阪府で栽培・生産される農産物、畜産物、林産物、大阪湾で採取され大阪府内の港に水揚げされる魚介類、それらを原材料として使用した加工品（「大阪産（もん）名品」）です。



大阪産（もん）ロゴマーク



新たな加工品の開発



商談会での販路開拓（堺市）

市町名	商品	製造者または販売者
和泉市	まるごとみかんペースト、まるごとみかンドレッシング	いずみの里
貝塚市	水なすコンフィチュール	川崎農園
	大阪お吸い物もなか（水なす、たまねぎ、天満菜）	北野農園
	たけのこぬか漬、たけのこ煮、たけのこすっぱ煮	山中農園
	水なすパスタソース	坂上農園
	みかんポン酢、みかんみそ	井川みかん園
泉佐野市	ふきの水煮	JA 大阪泉州
阪南市	水なすぬか漬キット	草竹農園

6次産業化ネットワーク活動交付金で商品化された加工品の例（令和2年度現在）

＜泉州水なすの出荷量及び品質の向上＞

JAと共同で水なす出荷者のほ場を巡回し、栽培技術の改善方法を指導するとともに、優良な栽培管理技術を普及することで、出荷組織全体の高位平準化に取り組んでいます。



水なす巡回

<農産物直売所を核とした販売農家・地域の元気力向上>

新鮮で安心な農産物を求める消費者のニーズに応え、管内では大小様々な直売所が開設されています。直売所出荷者向けの講習会を開催し、新規品目導入や品質向上に取り組むとともに、直売所のPRを通じ、地域農業のPRや消費拡大による所得向上につなげています。

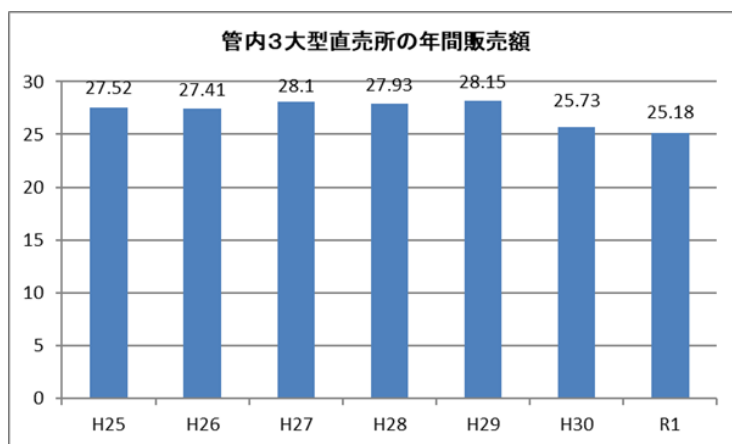


視察研修（奈良県）



キャラクター来店によるキャンペーン（またきて菜）

直売所合同キャンペーンチラシとポスター



管内3大型直売所の年間販売額(単位：億円)

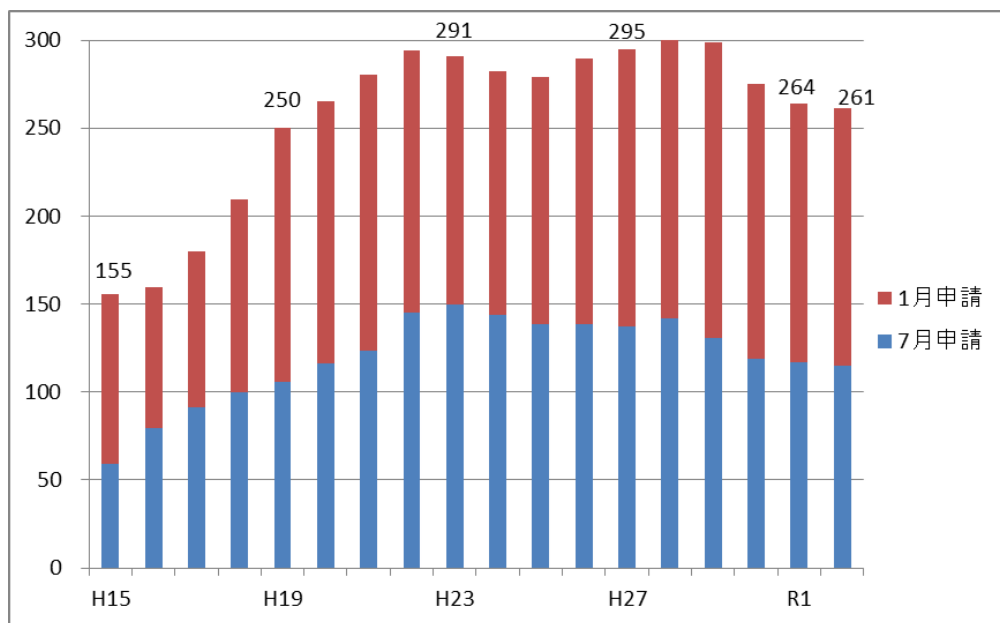
<農産物の安全安心確保>

安全・安心な農産物の提供を目指し、生産履歴記帳を活用した農薬適正使用の徹底を指導しています。また、「大阪エコ農産物[※]」の生産拡大に向け、化学合成農薬・化学肥料を削減した総合防除技術等の確立及びその普及に取り組んでいます。

※大阪エコ農産物: 化学合成農薬、化学肥料(チッソ、リン酸)の使用量を府内の標準的な使用回数と量の5割以下に削減して栽培された農産物で、府が認証しているもの。平成28年3月から栽培期間中の農薬と化学肥料の使用状況に応じて、3種類となった。



大阪エコ農産物ロゴマーク



泉州の大阪エコ農産物申請面積推移 (単位: ha)

— 農空間整備事業の推進 —

< 農村総合整備事業『岸和田丘陵地区』 >

◇事業実施の背景・目的

本地区は、岸和田市の都市部と山間部に挟まれた田園区域に位置し、営農が盛んな地域でした。

しかし、岸和田コスモポリス地域開発計画の破綻後、荒廃状態が続いていたため、市が丘陵地域全体（159ha）を対象に「岸和田市丘陵地区まちづくり基本計画」を策定しました。充実した交通ネットワークと都市近郊の立地を活かした都市と調和した農空間の活用などを目標に「農的整備エリア」「自然保全エリア」「都市的整備エリア」に区分し、地域資源を活かした魅力あるまちづくりを推進しています。

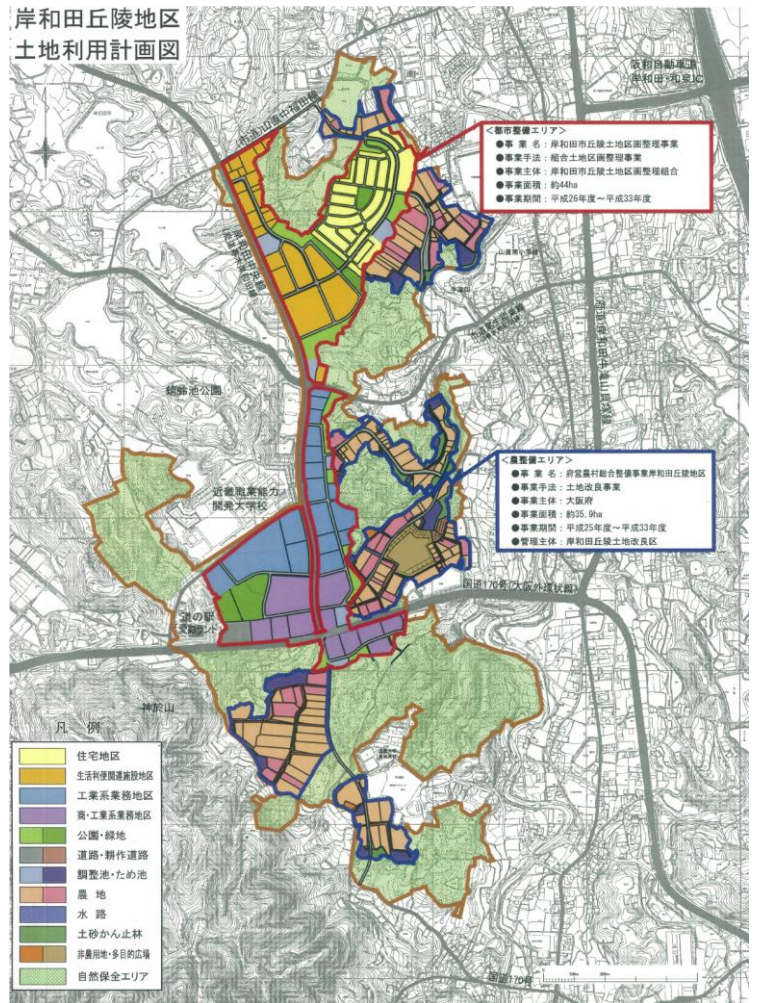
本事業では、「農的整備エリア」において農地の区画整理や集落道の整備を総合的にを行い、担い手の規模拡大や意欲的な農家の集約、企業参入の促進など力強い農業経営の実現を目指しています。

◇事業概要

内 容：地区面積 36ha
ほ場整備 22ha、
集落道 L=2.1km

事業費：約 17 億円

事業期間：平成 25 年度～令和 3 年度（予定）



岸和田丘陵地区 土地利用計画図(案)

< 基幹水利施設ストックマネジメント『泉佐野地区』 >

◇事業実施の目的

泉佐野市・田尻町域の約 708ha におよぶ農地を潤すパイプラインや水管理施設の長寿命化と維持管理コストの低減を図るため、機能診断結果を踏まえた機能保全計画を策定し、それに基づく施設の保全対策を実施しています。

◇事業概要




内 容：水利施設の更新
○パイプライン
○水管理制御施設

事業期間：平成 20 年度～



泉佐野地区 計画概要図

◇事業詳細

事業名	泉佐野第1期地区	泉佐野第2期地区	泉佐野第3期地区
事業期間	平成20年度～平成22年度	平成23年度～平成27年度	平成28年度～令和元年度
事業費	約6,500万円	約9,900万円	約9,700万円
工事内容 (写真)	水管橋・子局ピットの補修  稲倉幹線水管橋(施工後)	管路・調圧水槽の補修  調圧水槽(施工後)	仕切弁・空気弁・導水路・ゲートの補修  取水ゲート(施工後)

・令和3年度(予定) 稲倉池導水幹線管水路の実設計・工事及び大池幹線管水路の保全計画作成

<ため池防災事業>

◇整備実施の目的

府内には、現在約4,700箇所のため池があり、そのうち泉州管内には約2,000箇所が点在しています。ため池は、重要な農業用水源となっているほか、雨水を一時的に溜め、河川や下水道施設への雨水の流入を減らすことで浸水被害を軽減したり、豊かな生態系を保全するなどの重要な役割を果たしています。しかし、老朽化したため池は、大雨や大規模な地震などで決壊した場合、下流に大きな被害をもたらす恐れがあるため、堤体の補強や取水施設等の整備を進め、地域の防災・減災に努めています。

整備前



整備後



整備前後の前田池(泉南市)

令和3年度に
大阪府営事業で
施行予定のため池

- ◇桜坊池(岸和田市)
- ◇三念寺池(泉佐野市)
- ◇池谷上池(阪南市)
- ◇中津池(堺市)
- ◇大野池(和泉市)

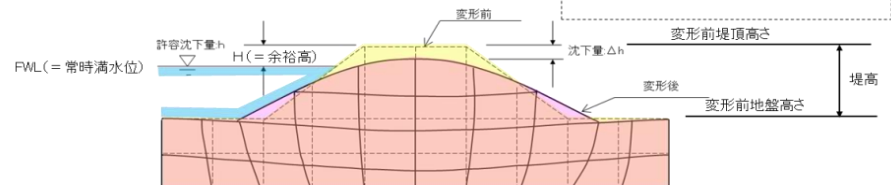
<ため池耐震性診断>

◇事業実施の目的

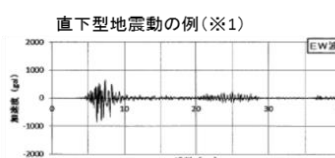
東日本大震災でのため池の決壊による甚大な被害を教訓とし、被災時に下流への影響が大きいため池について、大規模地震に対する耐震性能の診断を実施しています。

■診断方法(模式図)

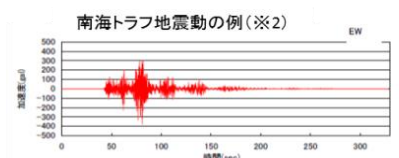
◆アースダムの場合



※(照査内容)
動的解析により、地震後の堤体沈下量が、堤頂高と常時満水位との差(余裕高)を越えないことを確認。



※1 加速度は大きいですが揺れの継続時間が短い地震動。



※2 加速度は直下型に比べて小さいが、揺れの継続時間が長い地震動。海溝型地震に特有の揺れ方。

対象地震動

- 南海トラフ巨大地震動
- 直下型地震動

所在市町	令和2年度までに耐震性能を確認したため池
堺市 37池	大正池・高松大池・柏原池・日置荘今池・大津池・金岡長池・鶴田池・浜寺今池・日置荘西池・丈六大池・あたらし池・中村大池・宇見坊池・埴池・仁山田池・石池・九文度池・藪池・赤禿池・小又池・元祿池・下菰池・笠田池・信濃池・森池・石原新池・吉田池・小寺大池・白池・灰原池・坊ヶ池・赤塚池・おいど池・阿弥陀池・晴美台新池・咄池・花田池
和泉市 24池	光明池・大野池・梨本上池・梨本中池・梨本池・黒石大池・鍛冶屋大池・谷山池・三林長池・軽部池・中津池・私池・箕形今池・納花長池・万町今池・オウソ池・カマス谷池・大山の池・池の奥池・福瀬大池・伯谷上池・平井新池・狼谷池・仏並大池
岸和田市 48池	孟正寺池・久米田池・中島池・真ノ池・石谷池・小廻り池・雁又池・隣徳池・平池・大池・田治米七池・今池・豊田池・拍子池・傍示大谷池池・ハザマ池・三田中ツ池・クヅコ池・三田二ツ池・長池・摩湯今池・三村池・ミウラ池・合池・新池・下松道ノ池・地藏講池・明神池・林池・天神池・中ノ池・神須屋今池・梨塚池・組ノ池・シツ池・太田池・摩湯中ツ池・摩湯新池・小南下池・小松里池・花田池・包近新池・山直中ノ池・じゅつか池・ダンゴ池・マト池・武恒池・今泉池
貝塚市 15池	永寿池・新井ノ池・坂本池・麻生中大池・柳池・澱池・鳥の池・大池・堀今池・海塚大池・唐間池・森大池・堀大池・谷田池・海塚小池
泉佐野市 22池	稲倉池・尼津池・大池・新滝ノ池・十二谷池・山ノ池・郷之池・俵屋新池・七ノ池・道の池・五平池新池・原池・才賀池・四角池・大細利池・質池・三念寺池・中ノ池・今池・原池・円谷池
泉大津市 1池	中池
熊取町 22池	築留池・永楽ダム・弘法池・大池・坊主池・大谷池・永楽池・柿木谷池・清水上池・清水下池・美藪池・菰池・大原池・西ノ池・長谷池・柿谷池・口無池・五門濁池・ヨシ池・芦谷池・馬谷池・朝代新池
泉南市 23池	タブサ池・堀河ダム・新家大池・狐池・永寿下池・君ヶ池・双子上池・双子下池・中の池・本田池・芦谷池・中ノ池・丘之池・引谷池・道光寺池・入野池・真宮下池・座頭池・上野上池・上野下池・真宮上池・樽井中ノ池・昭和池
阪南市 9池	池谷池・池谷上池・阪南今池・蓮池・鳥取池・師匠谷池・裏芝池・芋ヶ阪池・大池
岬町 3池	逢帰ダム・蛸池・新池
計 204池	

所在市町	令和3年度 耐震診断実施地区（予定）
堺市 15池	濃登の池・高津池・田辺池・小平尾大池・万崎池・午池・原井頭池・北畑新池・原山台長池・菅池・平尾中池・筆池・巳ノ池・足谷池・菅生大池
和泉市 4池	平井今池・ニゴリ池・オガマ池・牛神池
岸和田市 6池	アマコ池・山伏池・松尾池・角廣牛神池（上池）・角廣馬乗池（下池）・箱谷池
貝塚市 10池	地藏堂新池・上芝池・小柳池・かご池（脇浜）・今池（加治）・コモ池（畠中）・今池（福田）・二ツ池・織部池・堤新池
泉佐野市 2池	滝ノ池・新池
田尻町 2池	夫婦池・尾張池
泉南市 2池	牛神池・山神池
阪南市 4池	下出宮池・音羽池・新池・大谷池
岬町 5池	只山新池・大谷池・籠池・東御陵池・西御陵池
計 50池	

－ 森林の整備 －

＜治山事業・森林整備事業＞

近年、異常気象による集中豪雨の頻発など、山地災害のリスクが高まっています。

このため、治山ダムの設置や、間伐等の森林整備の実施により、土砂崩壊防止等の森林の持つ公益的機能を高め、山地に起因する自然災害から住民の生命・財産を守るなど、府民の安全・安心、豊かな生活に役立つ森づくりを進めています。



山地災害から暮らしを守る治山ダム（和泉市）



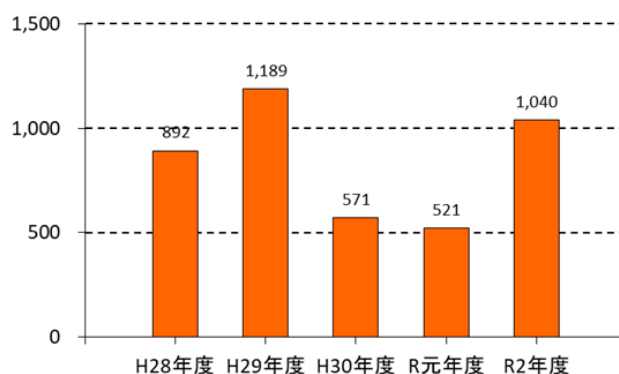
間伐等の手入れがされた森林（岸和田市）

＜森林経営計画策定の促進＞

戦後造林された人工林が利用期を迎えつつありますが、木材価格の低迷等により、林業生産活動が減退しています。そこで、小規模森林所有者が面的なまとまりをもって、計画的に間伐や作業道の整備を進めることにより、木材生産機能のみならず公益的機能の十分な発揮が図られる森林経営計画の策定を促進しています。



森林経営計画によって搬出された間伐材（岸和田市）



森林経営計画に基づく間伐材の搬出量の推移

＜開発規制＞

森林法、自然公園法、近畿圏の保全区域の整備に関する法律、大阪府土砂埋立て等の規制に関する条例、大阪府自然環境保全条例等の関係法令に基づき、開発行為にかかる相談を受けるとともに、無秩序な開発の抑制、防災措置の実施、緑地の確保が図られるよう、適正な指導を行っています。



協定緑地の現場確認



森林内における土砂搬入現場の確認

— 森林環境税の取り組み —

＜森林環境税＞

近年、局地的な集中豪雨が頻繁に発生し、土石流の発生時に渓流沿いの木を巻き込んで流れ出すことで、河川や水路等をふさぎ、市街地における被害を拡大させる流木被害が発生しています。

また、間伐をはじめとする森林管理作業が停滞し、森林の荒廃が進み、森林の果たしてきた災害防止機能をはじめとする様々な公益的機能が著しく低下するなど、新たな森林保全対策を、緊急かつ集中的に実施することが急務となっています。

こうした中大阪府では、平成28年度に森林環境税を創設し、府民の生命、財産を守るための次の取り組みを行ってきました。令和2年度からは、豪雨や猛暑への対策を行っています。

◇危険渓流における流木対策

土石流が渓流沿いの木を巻き込んで流れ出すことで、河川の閉塞や交通遮断など、被害を拡大します。こうした流木災害を防止するため、危険木の伐採・搬出、治山ダムの設置などの流木対策を実施しています。



施工前

(岸和田市相川町地区)



施工後

◇主要道路沿いにおける倒木対策

高齢木を中心としたナラ枯れ被害等の予防伐採、病虫害被害で倒木の恐れのある枯れ木の処理、森林に侵入した竹の伐採を行い、枯れ木等による主要道路への倒木被害、山腹崩壊を未然に防止する対策を実施しています。



施工前

(泉南郡岬町孝子地区)



施工後

◇持続的な森づくりの推進

所有形態が小規模、分散化している森林をまとめた団地として集約化し、基幹的な作業道の舗装や木材集積場土場の設置など基盤づくりを進め、計画的な間伐促進を図るとともに、安定的に木材を供給できる体制を構築しています。



施工前

(和泉市父鬼七越地区)



施工後

◇子育て施設の内装木質化

保育園などの子育て施設の床や壁等の内装に木材を利用することにより、ストレス緩和や室内の快適性を高めるなど、子供の育成環境に良い効果を与えるとともに、森林の大切さや木材に対する理解を深める「木育」の促進につなげています。



施工例 (床の木質化)



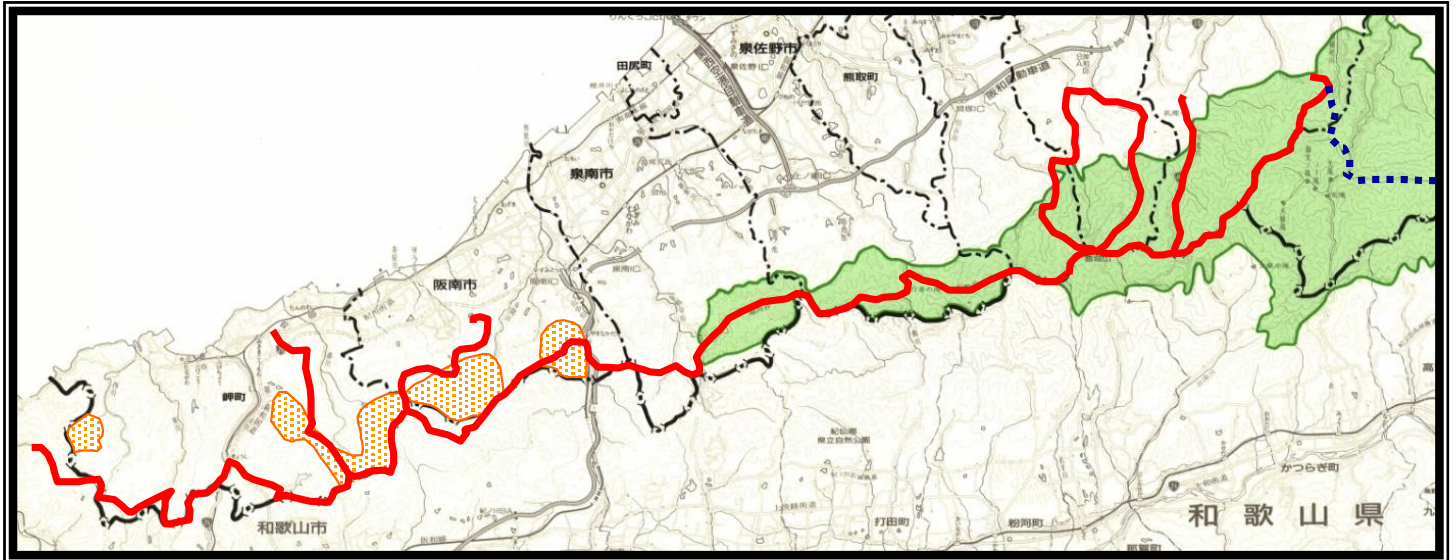
施工例 (デッキ)

－ 緑化の推進・自然環境の保全 －

<泉州地域近畿自然歩道活性化の推進>

泉州地域の山間部の稜線沿いには、近畿自然歩道が設定されており、周辺には貴重な自然や歴史的資源等があります。

そこで、これらの資源を生かし活性化するため、関係市町と連携し自然歩道周辺の情報提供及び共有、自然歩道を軸とした周辺地域の活用の検討を進めます。



① 和泉市 槇尾山施福寺



② 岸和田市 牛滝山大威徳寺



③ 岸和田市、貝塚市 和泉葛城山ブナ林



④ 貝塚市 大阪府立少年自然の家



⑤ 泉佐野市 犬鳴山温泉



⑥ 熊取町 奥山雨山自然公園



⑦ 泉南市 紀泉わいわい村



⑧ 阪南市 俎石山



⑨ 岬町 四国山展望台

－ 大 気 ・ 水 質 環 境 の 保 全 －

大気汚染や水質汚濁を防止するため、工場等の排出事業所に対して法律や条例に基づいた規制・指導業務を行っています。また、解体現場等におけるアスベスト（石綿）の飛散防止に関する指導や、河川の水質保全等に関する業務を行っています。

＜大気環境の保全＞

◇法律・条例に基づく規制・指導業務

事業所より提出された届出書について、その内容を審査し、大気環境の保全を目的とした指導を行っています。また、届出書の内容の確認や規制基準の遵守状況を確認するため、事業所への立入検査やばい煙等の試料採取・分析検査を行っています。

◇アスベスト（石綿）対策等

府民の健康を守るため、建築物解体現場等でのアスベスト飛散防止措置について、届出書の審査や解体現場への立入検査を行っています。また、必要に応じてアスベストの測定も行っています。



工場への立入検査



解体現場への立入検査

＜水質環境の保全＞

◇法律・条例に基づく規制・指導業務

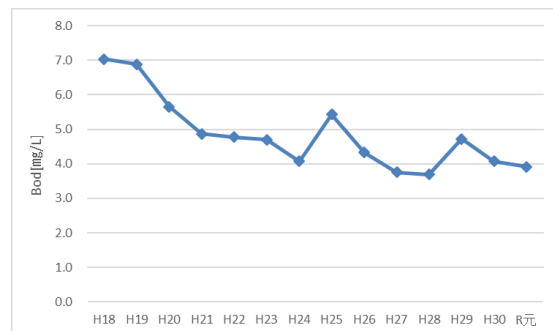
事業所より提出された許可申請書や届出書について、その内容を審査し、河川や海域などの公共用水域の水質の保全を目的とした指導を行っています。また、届出書等の内容の確認や規制基準の遵守状況を確認するため、事業所への立入検査や排出水の採水検査を行っています。

◇河川の水質保全等

泉州地域の河川の水質保全のため、関係市町やNPOと連携して啓発活動に取り組んでいます。また、着色や魚のへい死といった異常水質が発生した場合には、関係機関と協力して、原因究明、原因者への指導、被害拡大の防止等について必要な措置を講じています。



啓発用パネルの展示



泉州地域諸河川(※)におけるBOD(年平均値)の推移

(※大津川、津田川、近木川、見出川、佐野川、櫻井川、男里川)

一 産業廃棄物の適正処理 一

事業所から排出される廃棄物が適正に処理されるよう、排出事業所への指導を行うとともに、不法投棄等の不適正処理事案についても行為者及び関係者への指導を行っています。また、PCB廃棄物の適正な管理・処分指導や、大阪湾広域臨海環境整備センターで受け入れる産業廃棄物の調査（排出事業者への立入検査、産業廃棄物の分析等）も行っています。

<マニフェスト制度による産業廃棄物の管理>

産業廃棄物の不適正処理を未然に防止することを目的として、産業廃棄物の処理を委託する排出事業者には処理状況を把握するためのマニフェスト（産業廃棄物管理票）を交付し、その交付状況を報告することが義務付けられています。

産業廃棄物の適正処理が推進されるよう、マニフェスト制度の適正な運用について周知を図るとともに、産業廃棄物処理の委託契約等について事業者への指導を行っています。

<不適正処理事案への対応>

産業廃棄物の不法投棄や不適正保管、野焼きなどの不適正処理を行っている行為者及び関係者に対し、早期是正のために立入検査等を行い、関係市町、府庁内関係各課、大阪府警本部と連携して指導を行っています。また、土地所有者に対して不法投棄等に巻き込まれることがないように啓発・指導を行っています。



不法投棄・不適正保管



野焼き

<PCB廃棄物の適正処理の推進>

PCB（ポリ塩化ビフェニル）は電気機器の絶縁油や熱交換器の熱媒体など様々な用途に用いられていましたが、毒性が認められたため現在は新たな製造が禁止されています。

PCB廃棄物は処理期限が定められており、紛失や不適正な処理が行われることがないように、所有する事業者に対して、法律に基づいて適正に保管・処分を行うよう指導を行っています。



PCB廃棄物の例（コンデンサ）



PCB含有の有無の確認

— 泉州農と緑の総合事務所の組織 —

泉州農と緑の総合事務所は、農林業の振興、農地等の基盤整備、緑化の推進、自然環境の保全等に取り組むため、地域農業改良普及センター、家畜保健衛生所、自然保護事務所及び耕地事務所を再編し、地域における農林施策を総合的に実施する出先機関として、平成8年4月に設置されました。

平成22年4月からは、豊かな府民の生活環境の実現に向け、大気や水質、産業廃棄物等に関する環境指導業務も併せ持つ組織となりました。

さらに、平成28年4月からは、緑地整備課を改組し、森林課・みどり環境課となりました。所管区域は、堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町の9市4町です。（環境の指導については、堺市を除く。）

泉州農と緑の総合事務所

総務課（所務の総合調整に関すること）

- 事務所の庶務事務に関すること
- 各事業の入札及び契約に関すること
- 予算及び経理に関すること
- 府有財産の管理に関すること

地域政策室（地域の農林行政等に関すること）

- 事務所の事業の企画立案及び総合調整に関すること
- 森林計画事業の調査、指導及び監督に関すること
- ため池水防に関すること

環境指導課（環境の指導に関すること）

- 大気関係施策に関すること
- 産業廃棄物関係施策に関すること
- 水質関係施策に関すること

農の普及課（農業改良普及事業に関すること）

- 農業技術の普及指導に関すること
- 農業経営の改善指導に関すること
- 農業後継者育成指導に関すること
- 食の安全と安心に関すること

畜産課（家畜保健衛生所との連絡調整に関すること）

<家畜保健衛生所の業務>

- 家畜の保健衛生・改良増殖、畜産経営の指導に関すること
- 動物薬事・獣医事の指導に関すること
- 家畜の輸出入検疫に関すること
- 家畜伝染病の予防・防疫に関すること
- 家畜伝染病の病性鑑定に関すること

耕地課（農空間整備に関すること）

- 府営農空間整備事業の施行に関すること
- 補助事業の調整・交付事務に関すること
- 府営ため池防災事業の施行に関すること
- 遊休農地解消対策に関すること

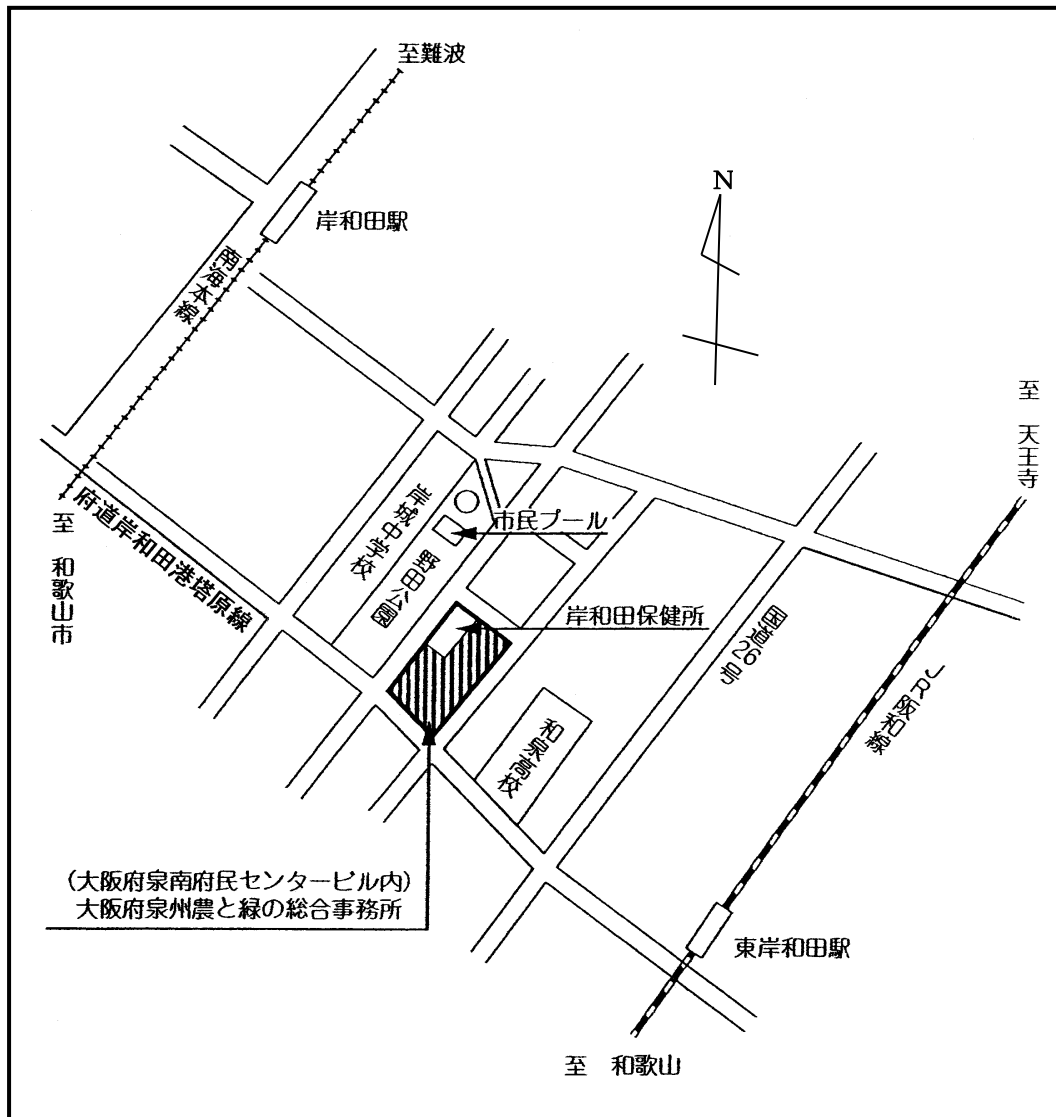
森林課（森林、林業、自然公園に関すること）

- 治山事業の調査及び施行に関すること
- 自然公園事業の施行に関すること
- 森林環境税に係る事業に関すること
- 補助事業の調整・交付事務に関すること
- 林業の普及・指導に関すること

みどり環境課（自然環境の保全に関すること）

- 森林等に係る開発行為の許認可に関すること
- 自然環境の保全・緑化の推進に関すること
- 保安林の調査及び施行に関すること
- 野生鳥獣の保護・管理に関すること

事務所へのアクセス Map



大阪府泉州農と緑の総合事務所

〒596-0076 岸和田市野田町3-1 3-2 (泉南府民センタービル内)
TEL : 072-439-3601 FAX : 072-438-2069

■事務所ホームページ

<https://www.pref.osaka.lg.jp/senshunm/>

■事務所公式 Facebook

<https://www.facebook.com/大阪府泉州農と緑の総合事務所-625311547898763/>

令和3年6月